

ODBC クライアントアプリケーションはまでの CIS ODBC ドライバを設定 しました COMPOSITE_DSN_XML 変数を使用しません

目次

概要

[COMPOSITE_DSN_XML 変数が設定 されるまでなぜ ODBC クライアントアプリケーション使用
しません CIS ODBC ドライバをか。](#)

概要

COMPOSITE_DSN_XML 変数が設定 されるまで開放型データベース接続 (ODBC) クライアントアプリケーションが Cisco インフォメーション・サーバー (CIS) ODBC ドライバをなぜ使用しないかこの資料に記述されています。

CIS が ODBC ドライバが付いているように。 ODBC クライアント (例えば WinSQL) を使用していれば、クライアントは CIS サーバに接続し、続いて送達されたリソースにアクセスするのにドライバを使用できます。

COMPOSITE_DSN_XML 変数が設定 されるまで ODBC クライ アントアプリケーション使用しません CIS ODBC ドライバを理 由

CIS ODBC ドライバに `compositeNN.xml` ファイルの依存関係があります (NN はバージョン番号です)。このファイルは `$COMPOSITE_HOME` ディレクトリの下にデフォルトであります。ODBC ドライバは `COMPOSITE_DSN_XML` 変数にファイルを見つけるために頼ります。